

学習だより (第7号)

令和4年2月21日

3年生は私立高校の受験もほぼ終わり、1・2年生は学年末テストが終了しました。それぞれ計画的に学習に取り組んでいると思います。お子様はいかがでしたでしょうか。

今年度は評価が変わり、GIGA スクール構想が始まるなど生徒にとっても教員にとっても大きな変革の年でした。そのような中で、陽南中学校では学力の向上を目標に掲げて、目に見える形での取組の実現を図ってきました。

「計画的に学習に取り組むための自主性の育成」

生徒会との協力により、ただ教材を持ち帰るのではなく、学習計画から必要な教材を考えて持ち帰ることで学習時間と持ち帰りの労力の無駄を省くことを実践してきました。前期生徒会長の小倉さんを中心に副会長と協力して立案し、学習指導主任と何度も話し合いを持ちました。アンケートの作成では何度も手直しを加え、今では当たり前の Google Form による集計を初めて行いました。

「生徒による3分間授業」

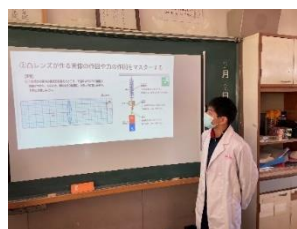
1年生において生徒による授業を試してみました。定期テスト前に生徒が中心となってポイントの授業を Google Meet を活用して行いました。生徒の授業ということで他の多くの生徒も学習に興味を沸き、真剣に聞き入っていました。また、授業の実施に向けて担当生徒は教科担任と事前に何度も打ち合わせを行い、わかりやすく説明しようとする中で、自身の理解度も深めたようです。



カードでポイントの説明後、渡辺先生との英会話を交えての授業。発音も素晴らしい。



覚えるポイントからプリントの活用法まで、丁寧に説明していました。



白衣を着て、ホワイトボードで説明。すでに教授の雰囲気を感じます。



「天命を知る」協力して説明しました。

「定期テスト前の質問教室」

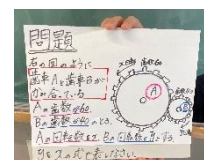
30分程度実施の中で、授業中には質問しづらかったり、休み時間には移動教室などで時間がなかったりする生徒が多く質問できていたようです。理想は授業後にすぐに質問できることだとは思いますが、質問できなかった生徒にとってはプラスになったと思います。



2年生数学



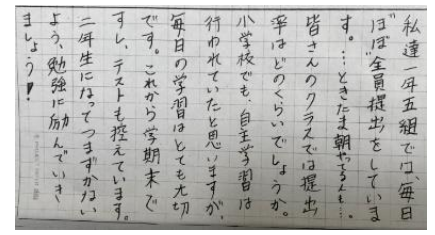
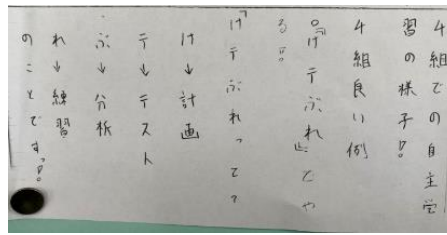
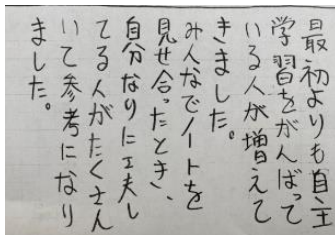
2年生理科



自身で作成したカードを使って分かりやすく説明しました。

「自主学習の充実」

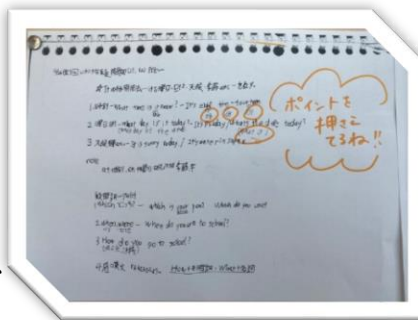
順調に定着しつつあります。家庭学習を課題と自主学習に明確化し、自主学習に焦点を絞って学級活動や帰りの会等を使い、説明、実践を繰り返してきました。下に1年生の学級新聞（一部）を載せましたのでご覧ください。今までは、「〇〇分やれば良い」「〇〇ページうめれば良い」「提出することが目的」になっていましたが、『自分に成果が出る方法はないか』を意識する生徒が増えてきました。まだまだ改善が必要な生徒もいますが、学級、学年を中心として継続していきたいと思います。



1年生の学級新聞には、全クラスに、自主学習について記事がありました。一部紹介します。

右は1年生の2クラスの学級掲示です。参考例として掲示し、生徒の取組が日々向上できるように取り組んでいます。

小学校では、「けテぶれ」という学習法で取り組んでいる学校もあるようです。ぜひ、それぞれの良さを生かし、学んで、成長につなげていきたいと思います。



【総合的な学習の時間～宇都宮学～】

各学年で、宇都宮についてのまとめをGoogle スライドなどで作成し、各クラスで発表しました。2度目のまとめになりますが、1度目よりもタブレットの操作にも慣れて工夫した資料が多く見られるようになりました。



日々の授業の中でもわかりやすい授業や一人一台端末を活用した授業など工夫を重ねてきました。今後、上記の活動にも改善を加え、学力の向上を目指した取組を行っていきたいと考えています。

【学習内容定着度調査】

調査結果につきましては、来年度の改善に向けて分析しています。3月中にはHPにて公表いたします。

※ 印刷では不鮮明な部分もありますので、HPも合わせてご覧ください。